

鶴岡のお米お届けいたします

(株)アシスト
2022.2月号



コロナの感染拡大の中皆様おかわりなくお過ごしでしょうか？山形県内でも鶴岡はクラスターも見られ、感染者数は県内でも最高位に値しておりますがアシスト従業員から感染の報告はなく全社員揃って仕事に従事しております。冬期間、アシストでは、倉庫内で大豆の乾燥と調整の作業を行っております。有難い事に請負分がある為、冬期間十分な仕事が出る事に感謝しながら作業行っております。

大豆乾燥後の調整作業の様子をご紹介します



刈取した大豆を乾燥したものをフレコンバッグに入れ別倉庫に保管中。



大豆の大きさを仕分ける機械で
大・中・小・極小・規格外に分別



分けられた製品に着色や変色した不良品を除く「色彩選別機」を使用し良い製品だけを選別します

第 154 号

検査証明書

検査請求者 住 所 山形県鶴岡市本町1-10-8
氏 名 株式会社アシスト 代表取締役 工藤 祐治
代 理 人 所在地 山形県鶴岡市日吉町3番1号
名 称 鶴岡市農業協同組合 代表理事組合長 佐藤 茂一

1. 検査年月日 4年 / 月 27日
2. 検査成績

種類	生産年度	銘柄	等級	数量	備考
普通大豆	3	エンレイ	2	900	

上記の事項を証明する。

鶴岡市農業協同組合 農産物検査員



農協へ出荷の際、検査員から製品の品位等級を判定され検査証明書を以て検査終了です。



「製品」となった大豆は農協出荷期日までアシスト倉庫内で保管。出荷時は会社所有のトラックで輸送



↑検査証明書
品名:エンレイ
種類:普通大豆・大粒
等級:2等級

この証明を元に製品の売買が行われます。等級が1等に近い程良質な製品となります。R3年収穫分は例年にない悪天候が続た為、品質の低下が顕著に見られました。鶴岡での最上品質に当たる「2等級」の検査証明に胸をなで下ろしている所です…

東北の日本海側にはまだまだ雪が降り続いています



2/1撮影

アシスト事務所前から自宅前の除雪と
田植前に育苗するハウスの除雪の様子です。
どちらもトラクターや重機での除雪は欠かせません

鶴岡ではこのように冬に夕焼が見れる時はめったに見られません。思わずカメラしました。1/10撮影です。その後は晴天がなかなか見られず、グレーの厚い雲で覆われる長い冬を過ごしています…



鶴岡のお米
お召しあがり下さいませ

農作業の様子や庄内、鶴岡を
独自のコメントで毎月発行する
チラシをお届けしています

生産者 株式会社 アシスト